

平成28年12月の優しさ通信



今月の福祉用具－移動関連用具

その1 車いす4

☆車いす移乗

(1) 移乗の際の注意

- ・ベッドと車いすの位置は、移動距離が最短になるように車いすはベッドと斜めになるように置きます。
- ・片麻痺がある場合は、麻痺のない側（健側）に車いすがくるようにします。
- ・必ずしっかりとブレーキをかけ、フットレストを上げておきます。
- ・タイヤの空気が抜けているとブレーキのききが悪くなります。
- ・昇降機能のついたベッドを利用している場合、移る側を2～3cmほど低くすると移乗が楽にできます。

(2) 移乗ボードを使って自分で移乗

- ①体を車いすと反対側の斜め前方に傾け、浮き上がり気味になったお尻の下にボードを差し込みます。
- ②車いす側のお尻に体重をかけ、移動します。
- ③ベッド側のお尻に体重をかけるように体を傾けるとさらにすべって移動できます。
- ④体を傾けてボードを立てるように引き抜きます。

(3) 移乗ボードを使って介助で移乗

- ①介助者は利用者の前で片膝をつき、介助者が肩で体重を受けられるように利用者は体を傾けます。
- ②ボードを差し込んだら介助者は膝をつき替えて車いす側の肩で体重を受け、利用者の骨盤を車いすの背もたれへゆっくりと押しします。

(3) 移乗シートを使って移乗

ベッドからポータブルトイレに座って移乗するときは、移乗シートを使います。

- ①体を斜めに傾けて、浮き上がったお尻の下に移乗シートを敷きこみます。
- ②シート側に体を傾けてシートの上に体重を乗せて移動します。
- ③動きが止まったら体をベッド側に傾けるとすべって移動できます。
- ④重なっているシートの下側を引き抜きます。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキストより)